

ここが聞きたい 市政をたず

一般質問



もっと詳しく!!

もっと詳しく所信表明、選挙公約、税金、公共料金、報酬カット、公用車...etc 聞かせてください。

9月12日(月)、13日(火)に行われた質疑・一般質問には、延べ22人の議員が演壇に立ち、議案や市政全般にわたる活発な質問が展開されました。

市長の決意

Q 市長のマラフェストや所信表明を受けて市民の期待は絶大なものがあるうかと思われる。期待に沿うよう、気合を入れて誠心誠意努力していただきたい。力強い決意をお聞かせ願いたい。

A 私の決意のほどは、所信表明にて申しましたとおりです。一身を投じうって4年間市政改革に邁進する所存です。私自身の4年後の選挙を考えていては、大きな改革はできず、加西市と市民の皆様の将来のためにならないと信じています。今後、市民の皆様のお声を謙虚にお聞きし、一層の精進をしております。

市税5%の引き下げ

Q 市税の5%の引き下げという公約は市民の関心や期待が非常に大きい。市税もいろいろあるが、どの税を引き下げるのか。またそれは、いつごろになるのか。

A 私は市税5%引き下げという公約を公約

にはしていない。現在、50億円ないしは60億円の市税収入があるが、年間約2億円の収納コストを合理化すれば、その分だけ5%は下げる余地がある。この5%は公約ではなくて私の努力目標。5%を実現しないということではなく、5%に向けて努力します。

公共料金の引き下げ

Q 上下水道の料金の20%の引き下げについて。

A 上下水道20%引き下げは公約ではない。選挙の後援会活動の資料に記載したもので、私が公約したのは市民負担、税金と上下水道料金などを含めた市民負担を軽減することで、これ以上の追加負担を市民の皆さんに求める前に、市役所内部の業務の効率化、経営改善の努力をすべきであるということ強く訴えています。業務改善と

報酬カット

Q 特別職の報酬カットの問題。みずから報酬の3割カットを公言されているし、その他の特別職にもそれぞれの報酬をカットの上で公募をされている。今回の議会においても、この議案を提案すべく準備を進めているながら急遽取り下げに至った理由は。

A 特別職の報酬カット条例を取り下げた理由は、私は特別職の報酬の見直しだけではなく、一般職、医療職をも含めた、総合的な給与体系の見直しを考えたから。条例そのものの改正に取り組むのは、単なる特別職、3人の報酬の見直しに終わらないという思いがあります。

助役と教育長の公募

Q 助役、教育長の公募について。まず、公募

についての基本的な考え、加